

博士人材データベース（JGRAD）にご登録の皆様へ

## ～「博士人材が身につけるべきスキル」について、みなさんのご意見を募集します～

博士人材データベース（JGRAD）では、博士人材の皆様へ「博士人材が身につけるべきスキル」についてご意見を伺うため、「情報提供型アンケート」を実施いたします。このアンケートでは、我が国における JGRAD での調査結果や、ヨーロッパ（EU）での調査結果の図を見ながら、「博士人材が身につけるスキルとは？」をテーマに、皆様のご意見をお伺いするものです。

例えば、以下の2つの図を見て、皆さんは、どうお考えになりますか？

【情報1】 2015年11月より、博士人材データベース（JGRAD）の登録者に対して試行的に行われたアンケート調査では、「博士課程在籍中に身につけたい能力」として16項目について質問（3項目までの複数回答）したところ、図1のように「研究遂行能力」、「専門知識・専門能力」、「論理的思考力」など「専門性」に関する項目が上位を占めました。

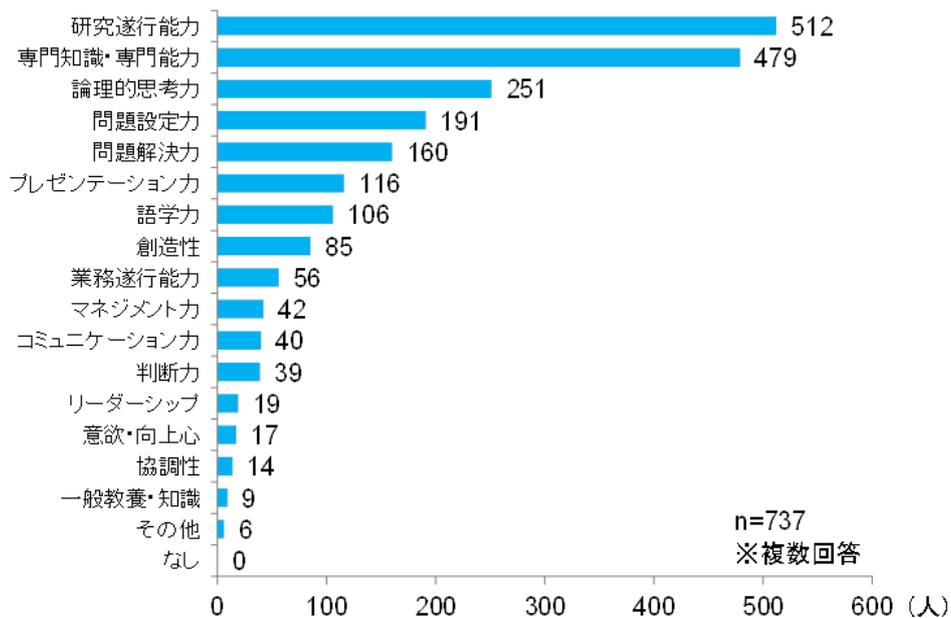
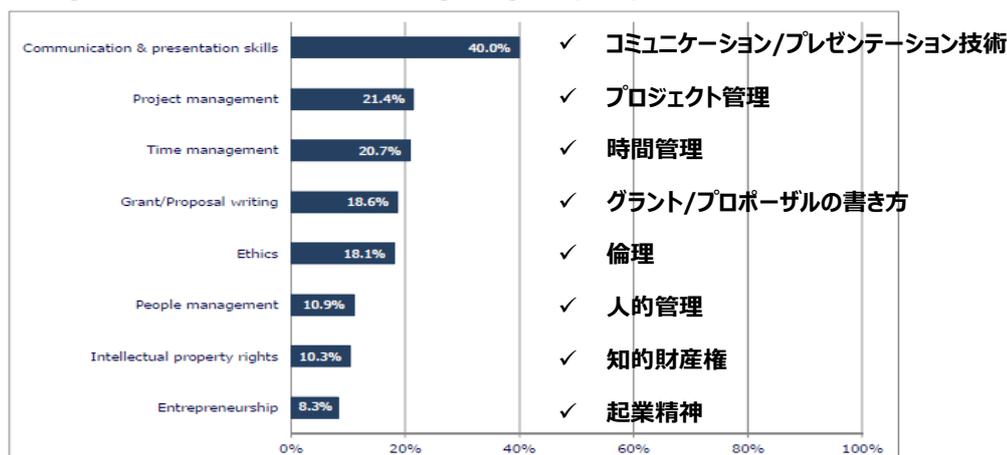


図1. 博士課程在籍中に身につけたい能力（在籍者）

出典：科学技術・学術政策研究所「博士人材データベース（JGRAD）を用いた博士課程在籍者・修了者の所属確認とキャリアパス等に関する意識調査」調査資料-250（2016）（図1挿入）

【情報 2】 EU の博士課程では「構造的トレーニング（structural training）」を実施する国が多く、その内容を聞いたところ、以下のような回答が得られています。

Figure 17: Modules of structured training during PhD (EU27)



Source: MORE2 Higher Education Survey (2012)

Note: Percentage of doctoral candidates and R2 (post-doctoral or equivalent) doctorate holders who have received structured training during their PhD in the respective skills. (n=2,250)

図 3: 博士課程として学んだ構造的トレーニングの科目（EU27 各国の研究者に対する調査）

出典: IEDA Consult, "Support for continued data collection and analysis concerning mobility patterns and career paths of researchers", Deliverable 8-Final report MORE2, Prepared for European Commission Research Directorate-general Directorate B-European Research Area

詳しくは以下のリンクから参照して下さい。皆様からのご意見をお待ちしております。

日本語 : <https://hr.nistep.go.jp/?lang=japanese>

英語 : <https://hr.nistep.go.jp/?lang=english>

ご意見の募集期間 : 2016 年 12 月 12 日から 2017 年 1 月 13 日まで

(なお英語版のアンケートは 12 月 16 日頃開始予定です。)

集計結果の配信 : 2017 年春を予定

★ 調査結果の概要を、JGRAD にご登録いただいた方々にはお知らせする予定です。

ご関心のある方で、まだ未登録の博士課程の方は、是非 JGRAD へのご登録・情報更新していただき、アンケートに御協力いただきますようお願いいたします。

どうぞよろしくお願いいたします。

文部科学省 科学技術・学術政策研究所  
第 1 調査研究グループ